

沖田町会報

No.50

発行責任者 松永 正典
編集責任者 高橋 俊彦

令和7年度上期活動の振り返り 中間期 班長会議にて総括

【主な行事】
今年度も上半期が経過し、毎年のことですがこの半年に集中する大きな行事を無事に終えられ、一息ついた感があります。

【主な事業】
児童公園の除草作業は、今年4回行いました。会館前と前野町のL字公園の大きな公園2カ所は、刈取りをシルバー人材センターに委託し、

令和7年度の主な行事		
5/25~26 (日~月)	日吉山王祭 旗立て、一本木接待、慰労会	①
6/8(日)	新屋鹿嶋祭り 人形作り、竹取、ガジキ取、船造り 運航、慰労会	②
7/22~29 (火~火)	夏休みラジオ体操(子供会育成部) ラジカセ準備、参加景品配布	③
8/23(土)	沖田町夏まつり 会場、出店、ステージ	④
9/7(日)	新屋町民大運動会 テント立て、競技、慰労会	⑤



テントを2基に増設、テーブル席に変更、給水場所も変更



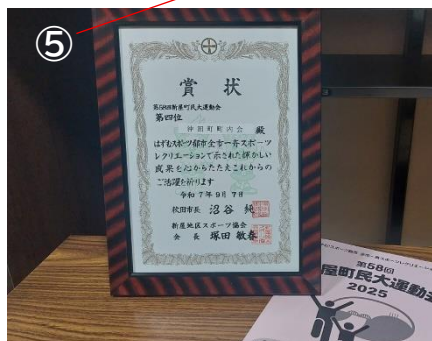
スーパーキノコでパワーアップ！
マリオのように元気モリモリ！



♪新しい朝が来た、希望の朝だ～
子供と一緒にみんなで 1・2・3！



出演は津軽三味線の深瀬洋子一行とビートファイター・エース！



雨模様の中での強行で、昼前に競技は中止、抽選で4位となる

R7ボランティア隊の活動					
通番	月日	曜日	種類	内容	参加数
1	4月27日	日	除草	6・7・25班間除草	7
2	4月30日	水	ゴミ箱補修	10・11班ゴミ箱補修	2
3	5月10日	土	除草	公園小4カ所除草(予)	5
4	6月14日	土	ゴミ箱補修	10・11班ゴミ箱防汚塗装	2
5	6月21日	土	除草	公園小4カ所除草①	13
6	7月6日	日	除草	6・7・25班間除草	6
7	7月13日	日	除草	17・21・20班 (午前)	6
8				空き地除草 (午後)	3
9	7月20日	日	除草	南団地公園除草	3
10	7月26日	土	ゴミ箱作製	30班ゴミ箱作製	2
11	8月9日	土	除草	公園小4カ所除草②	9
12				ゴミ箱補修 5・8・9班さび止め塗装	1
13	8月31日	日	除草	公園小4カ所除草③	14
14	9月15日	日	伐採・除草	6・7・25班間除草	8
15	9月21日	日	ゴミ箱補修	22班ゴミ箱補修	8
16	9月27日	土	除草	線路沿い近道除草	3
17	10月11日	土	除草	公園小4カ所除草④	9
18	11月2日	日	伐採・除草	6・7・25班間除草	7
				延べ参加人数	108

草集め作業は、例年通り環境安全部の皆さんが担当しました。他の小さな公園4カ所は、年4回、後述するボランティア隊に活躍していただきました。

総務部では回覧板を2週ごとに定期的に発出するよう取り組みました。戸別配布物を含め、4つのブロック単位で分担して班長へ届け、回覧してもらいました。

子供会育成部の廃品回収は、4月から10月まで4回実施し、リサイクルにも貢献しました。

今年度の重点事項の一つである、「私たちの手で創る安全で住みやすい町」を実現するため、ボランティア隊を募集したところ、17名の方から参加の申込みをいただき、本格的な活動を開始しました。

主な活動としては、雑草や雑木が茂る空き地の地権者に、対処依頼の連絡をしても具体的対処が進まない場合、草刈り・伐採を行いました。他にはゴミ箱の補修等にあたり、活動は十数回に及び、延べ参加人数は108名となりました。厳しい暑さの中よく頑張っていたいただきました。

最近のクマの出没情報を見聞きするたび、安全な町を守るために先んじて対策できたことは誇りにさせていただきます。本日に感謝いたします。ゴミ箱の修理に関しては、予定通りの進捗とまではいかなかったところですが、他の行事や天候に左右

【班長ヒアリング】
全体的に高齢化が進んでおられるので、業務や班長業務など課題も出てきています。課題と



見通しが良くなり、クマ出没の抑止効果もあったと思われる、6班～7班間の空き地

27班のはみだし電柱の件で、東北電力様と「ゆとりの平屋」(マスターピース)様の間で協議が進み、年内目途に移設工事が実施されることになりました。またひとつ安全な通行のためのインフラ整備が実現することになります。敷地の確保などの調整に尽力いただいた工藤潤平市議員に感謝いたします。

■町内の市道の傷みが目立ち、至る所でひび割れ・轍・マンホール段差などが発生しています。市に連絡すると、小さなものであれば西部SCで可能な範囲ですぐに補修してくれます。通行上危険な箇所などは役員に連絡してください、市へ要望していきます。

トピックス

トピックス
27班のはみだし電柱の件で、東北電力様と「ゆとりの平屋」(マスターピース)様の間で協議が進み、年内目途に移設工事が実施されることになりました。またひとつ安全な通行のためのインフラ整備が実現することになります。敷地の確保などの調整に尽力いただいた工藤潤平市議員に感謝いたします。

計報

9班	横山美弥子さん	R7	5月10日	(93歳)
10班	石井八重子さん	R7	6月2日	(92歳)
8班	石山 務さん	R7	8月11日	(88歳)
14班	鈴木静子さん	R7	8月13日	(87歳)
4班	横山ハツ子さん	R7	10月19日	(86歳)
2班	新谷健一さん	R7	9月15日	(77歳)
15班	工藤珠子さん	R7	10月28日	(90歳)

謹んでご冥福をお祈りいたします

出生おめでとう！

30班
鈴木 湊大 (みなと) くん
結実さん 第2子 (次男)
令和6年9月12日生まれ

11班
大門 快維 (かい) くん
隼也さん 第2子 (長男)
令和7年3月26日生まれ

26班
市川 斗和 (とわ) さん
市川 陽琉 (はる) くん
雅悠さん 第1子 (長女)
第2子 (長男)
令和7年5月1日生まれ

12班
佐々木 心杏 (みあ) さん
堅さん 第3子 (次女)
令和7年10月10日生まれ

前野町の未来を一緒に考えましょう

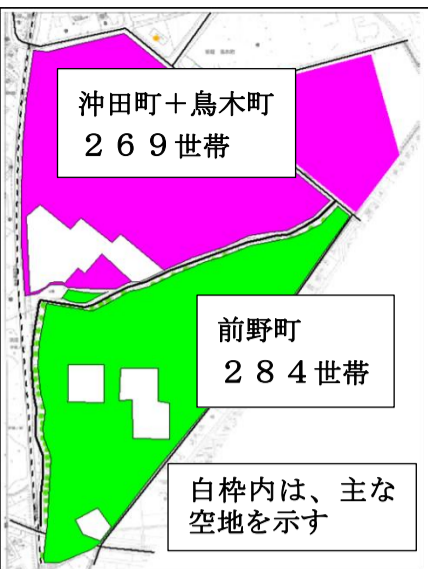
今年度の活動方針に掲げた「前野町の未来を考える」。行事も一段落した今、改めて皆さんと一緒に方向を探っていききたいと思います。

■これまでの経緯

詳しくは「沖田町内会創立50周年記念誌 躍進」に記載されていますが、概要は、以下の通りです。
・平成23年、前野町が100世帯を超えたら独立を視野に、会館建設を目指し、積み立てを開始
・予定の5年間で、対象地域の皆さんから370万円積み立て
・H27年にアンケートを実施
・結果…「当面は新町内会を考えず、積立を終了し、積立金は現町内会館の増築等に充てる。」が(72%)を占め、積立金は凍結されたまま現在に至る。

■現在の状況

あれから、ちょうど十年が経ち、前野町では新築入居が進み、世帯数は沖田町十鳥木町を上回る状況となりました。今後も分譲地や住宅予定地の開発により、世帯数はさらに増加する見込みです。このまま沖田町内会として継続すれば、近い将来600世帯を優に超える大規模な町内会となる可能性があります。



要になります。また、沖田町十鳥木町では高齢化が一気に進むことが予想され、前野町の中でも、古い班と、新しい班で考え方に違いがあるかもしれません。

■今後の選択肢

- 1 これまで通り、沖田町内会として継続し、積立金は沖田町内会館の補修等に充てる
- 2 前野町内会として独立し、積立金を新しい町内会館を建設する
- 3 前野町内会を設立するが、会館は建てず、必要時は西部サービスタワー等を使用し、積立金は新町内会の設立資金とする

他にもご意見があるかもしれませんが、皆さんの率直なお考えをお聞かせください。

前野町に関するこれまでの経緯

- H8年(1996)から10年間で、現在の沖田町内会館を建てるために1軒当たり月五百円、合計三万円拠出、将来独立が予想される分譲地の新規入居者からは徴収していない。
- H10年(1998)頃(前野町) 19、20、21、22班に入居が始まる。
- H22年(2010)の総会で、前野町内会独立のために新町内会館建設積立が議決される
- H23年(2011)度より 独立予定の19、22班から、500円ずつ積立開始。5年後の新町内会館建設を目指して。(建設用地は前野町「字公園隣」)
- H27年(2015)5年後、積立が約370万円となる。
- H27年(2015)前野町独立に関するアンケート実施

町内会のこれからを問う 班長会議(中間)にて

各班長からのヒアリングで、高齢化進行により、「町内会がそのままのやり方でうまく回っていくのか…」心配する複数の声が寄せられました。

(班長からの声)

成り手不足… 班長が順番制ではないで業務負担が来る。高齢者に負担が重い業務負担… 集金・配布物の戸別訪問が大きな負担。

これに対し、班長から寄せられた改善提案は

(班長からの提案)

- 代行報酬制度… 高齢世帯に代わって役割を担う人に町内会費から報酬を支払う仕組み
- 集金方法の見直し… 一年分まとめて集金する方法の検討
- 集金の円滑化… ITや口座振替などの導入

アンケート結果

(集計結果提示)平成27年12月27日

- (対象) 19班、22班 102世帯 (回収率) 66.7%
 - (内容) 1 新町内会の発足を目指し、このまま積み立てを続ける。… 15 (22%)
 - 2 当面は新町内会を考えず、積立を終了し、積立金は現町内会館の増築等に充てる。… 49 (72%)
 - 3 その他 … 4 (6%)
- アンケート結果を受け、班別会議等でさらに話し合い、新町内会発足の可能性を残しながら、会館積立は終了し、積み立てた370万円を凍結して、現在に至る。

などです。これらのことは、以前から話には登っていました。しかし、予算面の制約、それに、高齢者宅の見守りも大事な班長の役割であることから、戸別訪問スタイルをお願いしてききました。

班長会議での会長の見解は、

・班長と婦人部の業務は以前よりかなり減少している。会議の減少、世帯名簿のデジタル化、メール等ITの活用、新屋婦人会からの退会等、によるものです。

一方で、高齢化と単身世帯の増加等、世の中は大きく変化しているのも事実です。班長と婦人部の業務については、①制度面の改善と、②業務内容の軽減・簡素化を検討したい、となっています。

さて、当町内会の高齢化の進行について、「全員が75歳以上の世帯数」を一つの指標としてみれば、現在、町内全体で約10%。しかし、班によっては37%に達しています。さらに5年後には、全体で14%、多い班では44%に達する見込みです。全体では緩やかに見えますが、古くからの班では、急激に高齢化が進行しています。分譲・入居時の世代構成が似ているため、高齢化が隣近所一斉に、短期間で進行することが予想されます。班による違いはありますが、近い将来、どの班でも同様の状況が訪れるのです。

◆冬に向けて 雪の備えを万全に◆

降雪の季節となりました。除雪に関してご理解とご協力をお願いします。

1. 玄関先や車庫前の雪よせにご協力を!

玄関、間口などによせられた雪は、各ご家庭で処理してください。お願いします。

2. 路上駐車は絶対にしてないで!!

除雪車が入れず、除雪中まが後回しとなったり、止まることがあります。

3. 道路に雪を出さないで!!

路面の悪化を招き、事故の原因にもなります。

4. 段差プレートなどを置かないで!!

道路をできるだけ広く除雪するため取り外してください。

5. 深夜の除雪作業にご理解を!

翌朝の通勤時間帯までの完成を目指して作業します。



今後、班別会議に向けて、平等性と公平性、弱者への配慮を忘れず、持続可能な町内会を、皆さんと共に考えていきます。

今現在、高齢化に直面している班の方々の、知恵と努力が参考になるでしょう。

町内会は、誰かが背負うものではなく、みんなで支え合うものです。小さな声も大切にしながら、未来につながる仕組みを一緒に考えていきましょう。